

第四十七回 文化祭参加

とき

令和七年十一月九日(日)

ところ

十二時開演く十六時半終演予定
スターツおおたかの森ホール【入場無料】

邦楽三曲演奏会

主催

流山市文化祭実行委員会

企画運営

流山市文化協会邦楽三曲部

共催

流山市教育委員会

後援

流山市

1. 『赤い花束』 佐藤義久作曲

第一 箏 熊田雅芳 足立久奈駕 須賀雅楽薫 林雅楽優 高島敏子 坂本志津恵 磯貝充希子
高橋葉月 安蒜雅彩 花井マサミ 安原つばさ
第二 箏 吉田雅鳳 松浦雅楓緒 久馬みさこ 白川雅楽枝 海老原久美子 飯塚文乃 川瀬弥
十 七 絃 長谷川雅楽柚 南海佳子 集貝剛
尺 八 白鳥良章 山村雅以山 牧野菜山 中村智山 高橋碩山 野澤勉 豊澤栄秀 福田瑤山

2. 『秋田菅垣』 琴古流本曲

尺八 本手 渡辺重雄 渡辺修身 橋本昭 渡辺均 豊澤栄秀
尺八 替手 白鳥良章

3-1. 『夜の大工さん』 宮城道雄作曲

箏

3-2. 『月』 作曲者不明

第一 箏 長谷川雅楽柚 須賀ことは 新藏ゆう 須賀ひかり
第二 箏 須賀雅楽薫
十 七 絃 白川雅楽枝

3-3. 『春の光』 久本玄智作曲

第一 箏 加藤知敬 加藤知花 小野健男 佐藤三千代
第二 箏 川戸美早紀 岡松美祥敬

4. 『KURA』 水川寿也作曲

箏 岡本富美子 佐藤香代 須貝ちはる 中村陽咲 西村勝利 西村元子
藤原風輝 藤田良子
三 絃 水野由果梨
十 七 絃 本田恵子

5. 『御代の祝』 宮城道雄作曲

箏 久馬みさこ 安原つばさ 竹俣邦子 竹俣茂
三 絃 山崎みどり 竹内美智子 花井マサミ
尺 八 山村雅以山 高橋碩山

6. 『もののけ姫』 久石譲作曲 沖政一志編曲

箏 渡邊真実 道菅楓 中嶋祐奈 征矢絢音 塚本一花 渡邊康香 服部理紗子
十七絃 南海佳子

7. 『陽光讃歌』 久本玄智作曲

第一箏 中嶋武子 高橋葉月 大塚二三恵 永井奈津代
第二箏 小田原彩子 足立久奈駕 松永千津子 平木由枝 加藤いづみ 木村桃子

8. 『麦笛の頃』 福田蘭童作曲

尺八 野澤勉
ピアニョ 辻千秋

9. 『沖縄の童唄による組曲』 後藤すみ子作曲

第一箏 A 長谷川雅楽柚 須賀雅楽薫
第一箏 B 熊田雅芳 高島敏子 海老原久美子
第二箏 A 白川雅楽枝 坂本志津恵
第二箏 B 林雅楽優 飯塚文乃
尺八 中村智山 豊澤栄秀 福田瑤山

10. 『尺八二重奏曲第四番』 初代山本邦山作曲

尺八一部 河原裕昭
尺八二部 吉岡龍之介

11. 『茶の湯音頭』 菊岡検校作曲

箏 朝岡祥敬 国島恭敬 加藤知敬
三絃 岡松美祥敬 折笠治祥敬
尺八 牧野栞山

12. 『砧』 宮城道雄作曲

箏高音 南海佳子 森愼子 磯貝充希子 田中桂子
箏低音 川瀬弥 河田とし子

13. 『二面の箏と十七絃の為の“炎”』 水野利彦作曲

一 箏 半田琉菜 町田純子 小池美森
二 箏 筒井理恵 植村泉
十 七 絃 金子さやか

14. 尺八本曲『秋晴』 蔭山澁山作曲

尺 八 一 部 山村雅以山 中村智山 野澤勉 福田瑤山
尺 八 二 部 牧野栞山 高橋碩山 豊澤栄秀

15. 『松虫』 唯是震一作曲

箏 寺林雅楽寛 長田雅子 瀧本雅楽福 熊田雅多盈 村野雅文美
三 絃 佐藤雅千盈 寶田雅穂 勝田雅楽浩 飯泉歌貴純
尺 八 白鳥良章

16. 『松竹梅』 三橋勾当作曲

箏 川瀬弥 河田とし子
三 絃 南海佳子
尺 八 渡辺重雄 吉岡龍之介

17. 『信濃路』 唯是震一作曲

箏 吉田雅鳳 西田雅楽妙 吉田雅楽祐
三 絃 須賀雅楽薫 松浦雅楓緒 安蒜雅彩
尺 八 野澤勉

私達、流山市邦楽三曲会は、箏・三絃・尺八を教授する職格者の団体です。
入会してみたい方、箏や三絃、尺八を習ってみたい方など、お気軽にお問い合わせください。

流山市邦楽三曲会事務局

〒270-0101 千葉県流山市東深井 493-5
会長 足立 久奈駕
TEL 04-7155-4371